

# わんにゃん広場

2017年  
10月18日

No86

(一財)滋賀県  
動物保護管理協会

〒528-3252

滋賀県湖南市

岩根136-98

TEL0748-75-6522

FAX0748-75-3295

## 2017しが動物 フェスティバル開催!

平成29年9月18日(祝)、竜王町総合運動公園にて「2017しが動物フェスティバル」が開催されました。

台風18号の影響も心配されましたが、無事に開催され、約8800人の来場者で賑わいました。

当協会のコーナーでは、スタートからゴールまでの間に様々な障害物を飼い主さんと愛犬が協力してクリアしていく「わんわんチャレンジ」を企画しました。段ボールのトンネルでは、何事も無かったようにトンネルをくぐるワン



ちゃんもいれば、前足を突っ張って、踏ん張るワンちゃんもおり、飼い主さんもあの手この手で何とかクリアしようと頑張っておられました。また「動物のしつけ相談」にも多くの飼い主さんが相談に来られ、鳴き声やじゃれ噛みなど、困っているしつけについてのアドバイスを熱心に聞いておられました。

ステージやステージ前の実演コーナーでは、盲導犬・介助犬・災害救助犬の実演がそれぞれ行われ、日頃の訓練の様子や訓練の方法などを、犬と一緒に披露されました。普段あまり見る事の無い訓練された犬たちのデモンストレーションに、観客の皆さんは感心されているようでした。他にもステージ上



では、永きにわたり模範的に愛犬を飼養されている飼養者に贈られる「長寿犬飼養者表彰」では9名の飼養者が表彰され、動物の愛護と適正な管理に尽力された「動物愛護功労者表彰」では2名の方が表彰されました。

また「体験・展示ブース」では子供達が聴診器で犬の心音を聴いたりできる「もぎ動物病院」やウサギやモルモットとふれあえる「ふれあいコーナー」、オリジナル缶バッジや羊毛を使ってグッズを作る「体験コーナー」では長蛇の列ができています。ブースもあり、たくさんのお子さん連れで賑わっていました。



### 平成29年度長寿犬飼養者表彰

(公社) 滋賀県獣医師会会長賞

◇飼養者 若山 彰さん

愛犬 アコ(19歳3ヶ月)

◇飼養者 坪江 正章さん

愛犬 ジャン(18歳2ヶ月)

◇飼養者 山下 新一さん

愛犬 ロン(16歳7ヶ月)

(一財) 滋賀県動物保護管理協会理事長賞

- ◇飼養者 瀬崎 千恵子さん  
愛犬 たくろう (18歳7ヶ月)
- ◇飼養者 宇津 雅彦さん  
愛犬 メイ (17歳1ヶ月)
- ◇飼養者 木下 信彦さん  
愛犬 ティア (17歳1ヶ月)
- ◇飼養者 筒井 利明さん  
愛犬 かんた (16歳7ヶ月)
- ◇飼養者 北村 牧子さん  
愛犬 福 (15歳10ヶ月)
- ◇飼養者 塚本 五二郎さん  
愛犬 ラン (15歳6ヶ月)

動物愛護功労者

- ◇高密 礼子さん
- ◇宮内 耕平さん

第4回命をつなぐジャズコンサート

J A Z Z F O R

DOG & CAT が開催されました。

平成29年10月1日(日)、動物保護管理センター内にあるドーム型広場「てんとう虫広場」で「第4回命をつなぐジャズコンサート」ジャズフォードッグ&キャットチャリティーコンサート」が開催されました。

センターの存在を多くの方に知ってもらい、一頭でも多くの犬や猫が新しい家庭に迎え入れられるようにとの思いから、始められたこの

コンサートも今年で4回目となりました。

当日は秋晴れの中、およそ360名の来場者を迎え、プロの演奏家の方々による、心地よいジャズサウンドがセンター内に響き渡りました。



代表者からのメッセージ

今年で第4回目の命をつなぐコンサートを開催させて頂く運びとなりました。

放棄されてしまった子達の目は何かを訴えています。自分で運命をかえることもできません。保護センター、協会の皆様はこの子達の命を愛情を持って飼育され譲渡され続けていらつしやいます。

命をつなぐコンサートに、ご賛同くださいました素晴らしい演奏家の皆様が今年も素敵な音色を届けて下さいます。そして沢山の皆様が今年も善意の奔走をして下さいました。心より御礼申し上げます。

去年より今年、そしてまた来年、皆々様のご協力を頂き幸せになる子達が増えるお手伝い

ができましたら嬉しい限りです。

ありがとうございます。

ジャズフォードッグ&キャット実行委員長

浜田才知子

草津市で犬のしつけ方教室を

開催しました。

平成29年9月10日(日)、草津市ロクハ公園駐車場で、「災害時のための犬のしつけ方教室」を開催しました。当日は滋賀県総合防災訓練も草津市の矢橋帰帆島公園で行われ、防災についての意識を高める一日となりました。

「災害時のための犬のしつけ方教室」には8組9頭の参加者があり、犬の同行避難についての講義とクレート・トレーニングのやり方の実習をする形で実施しました。



熱心に説明を聞く参加者の皆さん